

重要

車上作動処理委託契約事業者の皆さまへ

エアバッグ類車上作動処理時の 安全対策に関するお知らせ〔推奨〕

平素はエアバッグ類の適正処理にご尽力いただき、ありがとうございます。

車上作動処理実施の際にインフレーター等が破断するとともに部品が車外に飛散するという事象がまれに発生していることが報告されております。

これを受けて、部品が車外へ飛び出すことを最小限にとどめるため、現状実施できる暫定対応策をご案内します。通常の安全作業に加え、以下の対策の実施を推奨いたします。

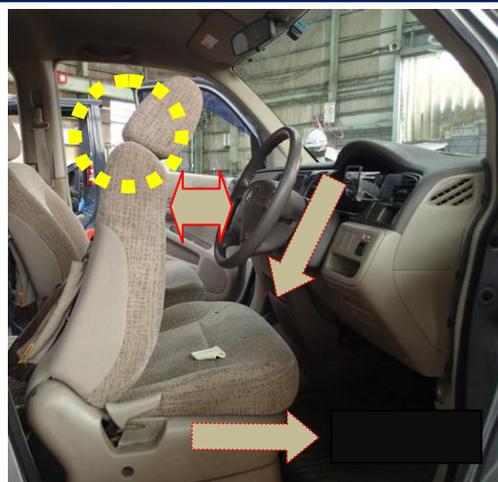
また、現在自動車メーカー等では抜本的な飛散防止対策について検討を行っており、内容がまとまり次第、ご案内させていただきます。

なお、リコール対象のエアバッグにつきましては、引き続き取外回収を行っていただきますようお願いいたします。

<<推奨する安全対策>>

- ① ハンドル位置を下げ、運転席のヘッドレストを最下部まで下げ、シートを前方に引き出すとともに前に倒す。

ハンドルの向きを下げ、シートを前に倒す事で、運転席側のインフレーター等の車外への飛散を抑えることを期待。



- ② フロントガラスに毛布を置き、その上にカバーをかける

毛布をかけた上に更にカバーをかける事で、飛散防止効果を期待。



③ **ボンネットを開ける**

ボンネットを開けた状態で通電することで、インフレーター等の車外前方への飛散を防ぐことを期待。
(ポップアップボンネット付車台を除く)



<<引き続き、従来の安全作業も実施して下さい>>

<<安全作業の一例>>

- ① ドアを開め、全体カバーをかけてガラス等の飛散防止
- ② 通電時の距離(5m以上)を確保するとともに遮蔽物を設置。
作業者は遮蔽物に確実に隠れる位置で通電してください。
- ③ 通電時のヘルメット着用
- ④ 通電時の周囲への声かけ
車台の周囲に人がいないことを確認してください。



※車上作動処理実施後、出火、異常な煙・臭いがないことをご確認ください。

◆異常事象発生時の速やかな対応のために、作業場への消火器等の準備をお薦めします。万一、事故等が発生した場合は、現場を保存(写真等による保存でも可能)の上、速やかに自動車再資源化協力機構までご連絡ください。

自動車再資源化協力機構

TEL: 03-5405-6150 / E-mail: info@jarp.org